

笑顔あふれる学校めざして

# 全教石狩と全教札幌 組合員通信



2021年6月25日(金) No. 2

電話 011-742-0101 Fax 011-742-1001

組合メール Spring\_8ee737@yahoo.co.jp

## 第2回合同会議案内

7/3 (土) 10:00  
会場 労働センター

- ・年間計画、業務分担
- ・経過報告(単組代表者会議など)、今後の日程
- ・職場交流
- ・ミニ学習会(ギガスクール構想など)
- ・レク(フィッシング&BBQ)検討
- ・仲間をふやそう

※自宅からの参加はzoomで ホスト 梶木さん  
会場事務所参加可

### 今後の日程

6/25 日 第10回書記局会議 6:30～

7/2 金 札幌市教委訪問

※第11回書記局会 6:30～

7/3 土 合同会議 10:00～ 労働センター

※zoom参加可

7/9 金 第12回書記局会議 6:30～

7/16 金 第13回書記局会議 6:30～

※予定が変更になる場合があります

### 6/12(土) 3つの会議の気になる話題

- ①高教組・道教組合同会議(秋山)  
変形労働時間制でますます過密になる、コロナ禍で部  
動の意義を問い直す、一人一台タブレット高校では家  
の負担? 学習指導要領の内容と配当時間の見直し
- ②単組代表者会議(佐々木)  
人事委員登録の手續きに関しての一考、ギガスクール、
- ③指令指定都市交流会(吉田)  
オンライン学習会に若者参加、ギガスクールで懸念され  
る多忙化と混乱、少人数学級早期実現に向けて教員の配  
置のための予算措置

### クマがでた!! 6月18日

当別山方面から札幌の東区にクマが出た。なに  
やらなわばりを追われ、早朝市街地に出てきて  
しまったらしい。もとの場所にもどれず、市  
街地にどんどん出て逃げまどった。それは彼に  
とってとても危険なことだった。人が被害を受  
け、彼は害獣として駆除された。個体としては、  
彼は絶対的な強者であり、ヒトは弱者である。  
彼が最初に確認されたのは、5月末だったよう  
だ。それから今日までの時間でヒトの命もクマ  
の命も守る方法を私達は考えることができな  
かったのか。私がそう思うのは、彼は社会的には  
弱者であるからか。人の叡智が問われている。  
そういうば、北海道の森林にはかつて、エン  
オオカミという動物がいたそうだ。  
彼等はなぜこの大地から姿を消し  
たのか。気になる話だ。



### 道教組障害児教育部の「障害」呼称の問題について

全教石狩・札幌 執行委員 渡邊 悌

「道教組の障教部は、なぜ、未だに、『障害』呼称を使用しているのか」という疑問を何度か受けたことがある。その意図は「現代は『障 碍』『障がい』などの表記が広がり、『障害』を使っているのは、人権に配慮する組合にふさわしくない」という事だろう。さらに一般的には、人権に関わる概念や用語の改訂が進む現在において「まだ、そんな言葉を使っているのか」的な非難を含み、障害を持つ人達が抱える課題に真摯に向き合っているか否かを判断する言葉として「踏み絵」的につかわれている節がある。「踏み絵」的に言葉を使う人達は、敢えて「使う側」と「使わない側」の対立と分断を煽っていると勘ぐりたくなる程だ。

「障害」呼称問題の歴史は古い。「改定常用漢字表」(平成22年6月7日文化審議会答申)でも政府は「障害」呼称を改めなかった経緯がある。根が深いのだ。

実は、道教組障教部では「障害」呼称問題を2010年6月12日に開催された総会で話題となり、一年かけて論議してきた経緯がある。しかし結論としては、「障害」を個人が抱える課題としてとらえるのではなく、環境や社会に存在するものとしてとらえるという意味において、「障害」を使用することとした。